成人向
18歳未満
購入不可
艶がり村
『つやがりむら』
七
レイドソックス
トリッキー

ミンミン
ジワジワ
ミンミン
何チンタラやってんだこのグズが！
ガッ

芋だけ掘り返すのに何時間かけてやがる！
半月以上経っても何の進歩も無ぇ野郎だな！
くっ
お前はもうこの村の一員なんだよ！
それとも女装でもしねぇとやる気も出ねぇのか？ナオトちゃんよぉ！
……ッ

ガヤ
ガヤ
ガヤ
……

ドキ
ドキ
ドキ
……
ま・・まるで奴隷だ・・・こんな生活
ズキ
ズキ
重労働に質素な配給・・
男で固められた汗臭い相部屋・・
これが村の底辺生活・・・弱い男には徹底して無慈悲
で・・・でも・・・
キィ・・

オッスー
ア・・
アヤミぃ！
ふふ・ちゃんとナオミちゃんで待ってたんだ？
だ・だって女装しないとエッチしてくれない・・
うんうん
なぁ・また教祖に中出しされた・・・のか？
は？何
他の子達も孕んでないでしょ？だーいじょーぶ

スリ
まさに飴とムチだった
こうしてアヤミが夜気持ちいいことしてくれる
これがあるからまだ頑張れる・・・！
で・・・でも・・
アヤミちゃぁん

か・彼氏だけズルいよぅ
ま・またいつもみたいにさぁ
へっへへ
○
た・・・頼みますよぅ・・
・ったくしょうがないなぁー
イュッ
ハフ
グプ
パン パン
ジュル
おっ・ほ♡

いつになったら特別な景色ってやつを見せてくれるんだ？
ずっと待ってるのに・・・
いつの間にか俺達の関係がおかしくなってる・・・・
それに村の情報を聞き出すと言って・・まだ何も教えてくれてない
アヤミは毎日教祖とエッチしてるみたいだけど・・
ズブッ
グポン！
ジュルル
見せつけてくることは何故かしてこない・・
俺に見られると興奮するって言ってたのに・・・
ジンジン
そもそも本当に聞き出してくれているのか？
もしかしたら教祖のことが本当に好きになり出してる・・とか？
ドクン
ドクン

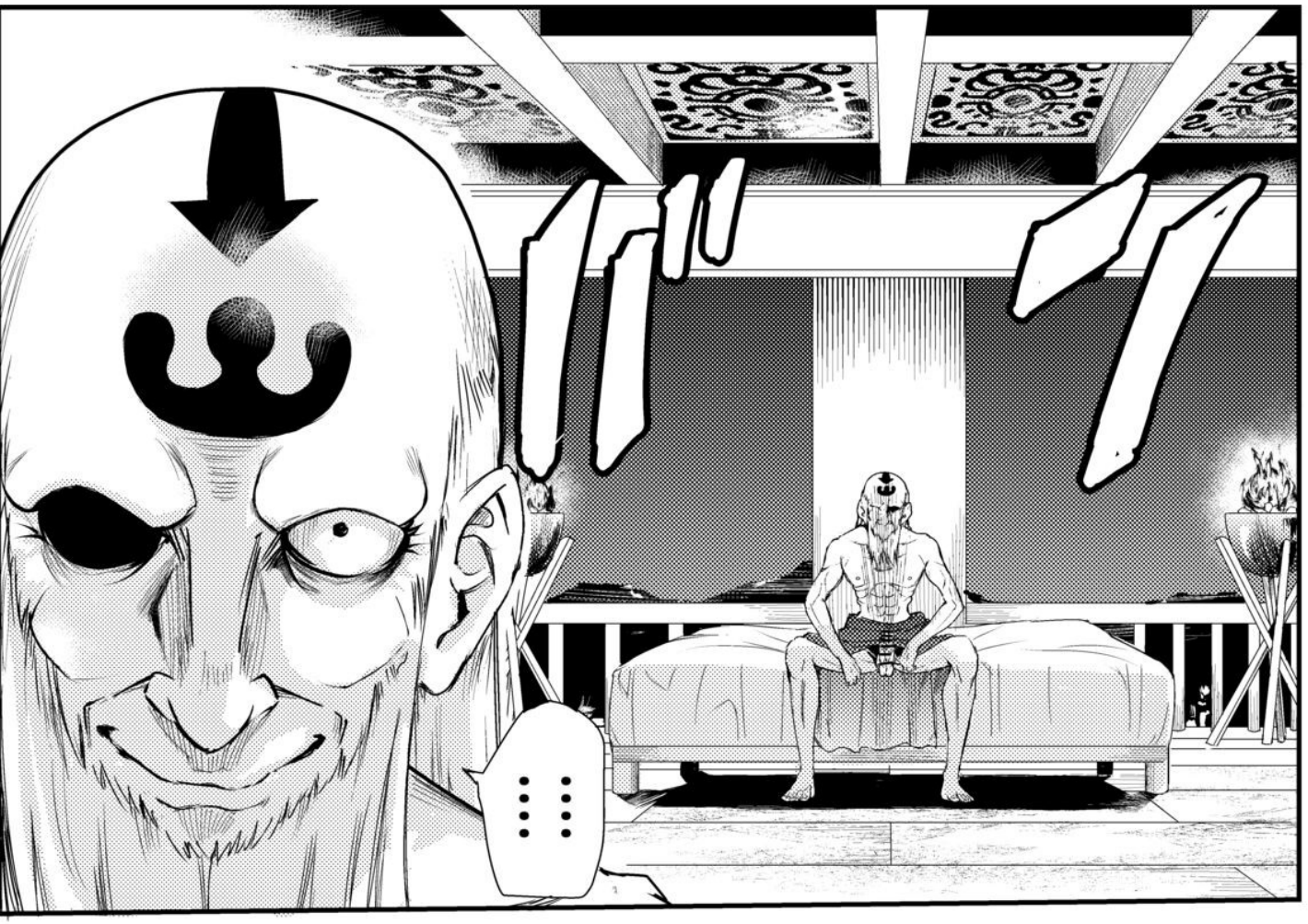
こんな奴らにすら
笑顔で奉仕する
アヤミを見てると
いつか言われ
そうでたまら
なく怖くなる！
ドピュッ
もう別れよう
って・・・
！
あぁ・アヤミ
ちゃん・もっ
もっと遊ぼ！
こっ今度は
お尻でさぁ・
へへへ
だーめ！
もう今日は
ナオトを連れて
行くとこ
あんだから！
！

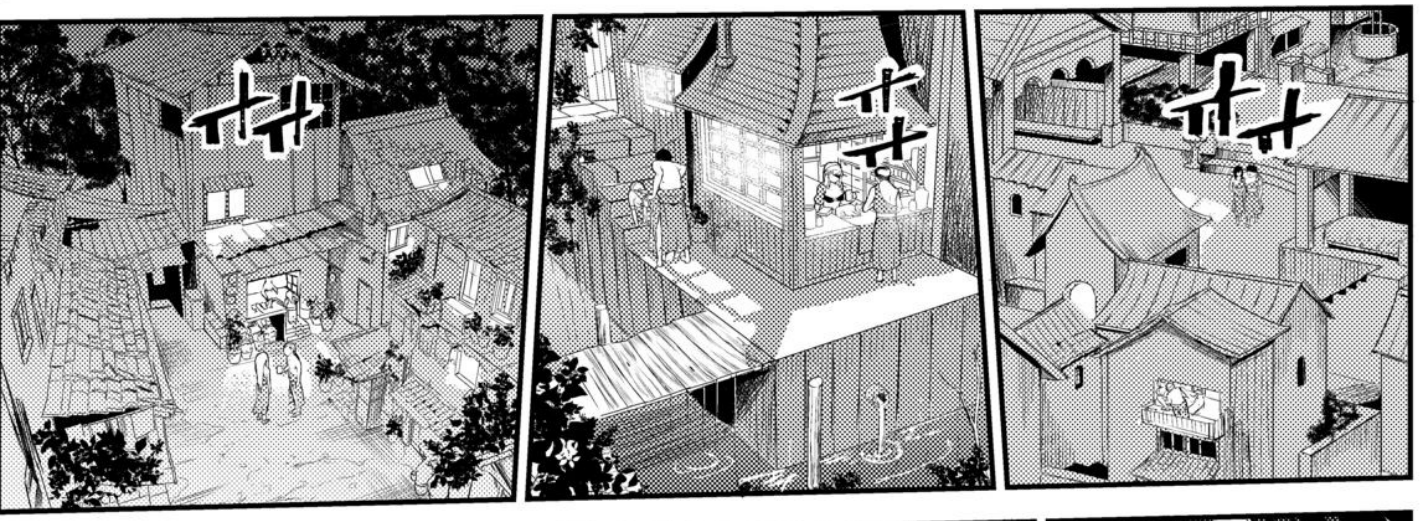
さぁその格好のまま行くよ！
始まるんだよ！私達のための宴が・・・
この村の特別な景色を見るために！
・・！

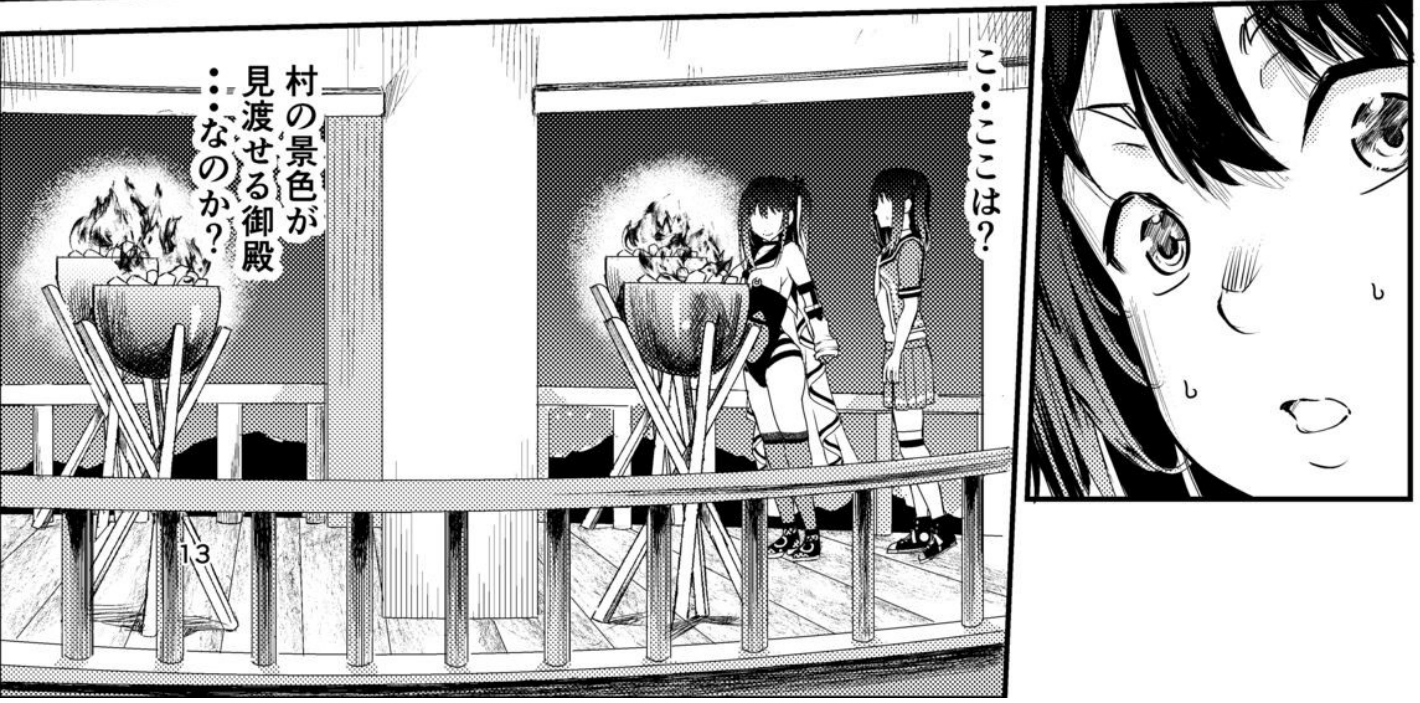
な・・なんだここは
・・・まるで上階の
ためだけに建造
された構造・・・

もしここが
村の象徴だと
すれば・・・・
探求という
目的は・・・
少なくとも
達成できる
・・・・

アヤミが頑張る
理由も無くなる
んだ
あとはこの村を
脱出しようって
思ってくれれば・・


……




こ・・ここは？
村の景色が見渡せる御殿・・・なのか？

教祖様ぁ・・・❤
レロ
ド
半端者（ナオト）を連れて来ました！
ハ…！
ハ…！
ギュ
……
クス
クス
ブロスト

イュウウウウ
!?
え?
・・なっ
何やってんだよアヤミ・・!
・・・・
・・・
そ・・その注射は!?

排卵誘発剤!
!
妊娠確立を上げる薬よ・・・あの子はそうとは知らず
エッチする時は必ずあれを討たされてきた・・・・
今日までずーっと

ま・まさか
嘘だろ・・・!?
あの歳で本気で
孕ませるつもりか?
アヤミの身体を
造り変えるために
・・・・っ
だから今日まで
俺にエッチを
見せなかったのか!?

アヤミ離れろ!
それを注射したら
・・・
妊娠する確率が
上がってしまうんだ!
目を覚ませ!
そいつは孕ませる
ためならなんでも
する!
このままじゃ
本当に村から
出られなく
なるぞ!
!?

妊娠する確率が…？

う…嘘…

…そ…そんなこと一言も……ッ

わ…私が聞いた時には…

ただの興奮剤だと言ってたのに…

だ…だまされてたの!?

い…嫌だ…さすがにそれは……

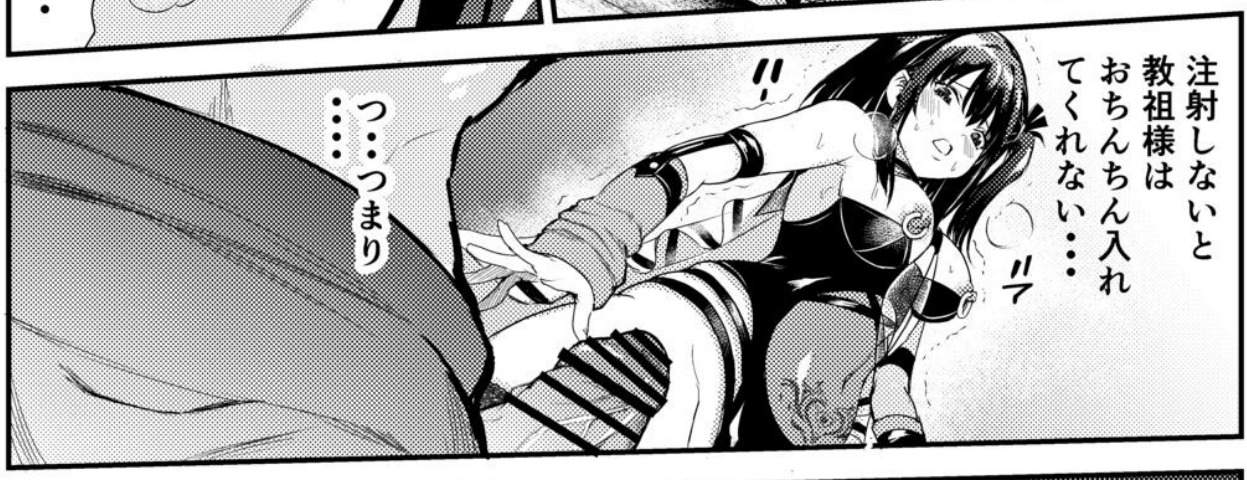
こんなジジイとの子供なんて……っ

ず…ずっと大丈夫だと思ってたのに…

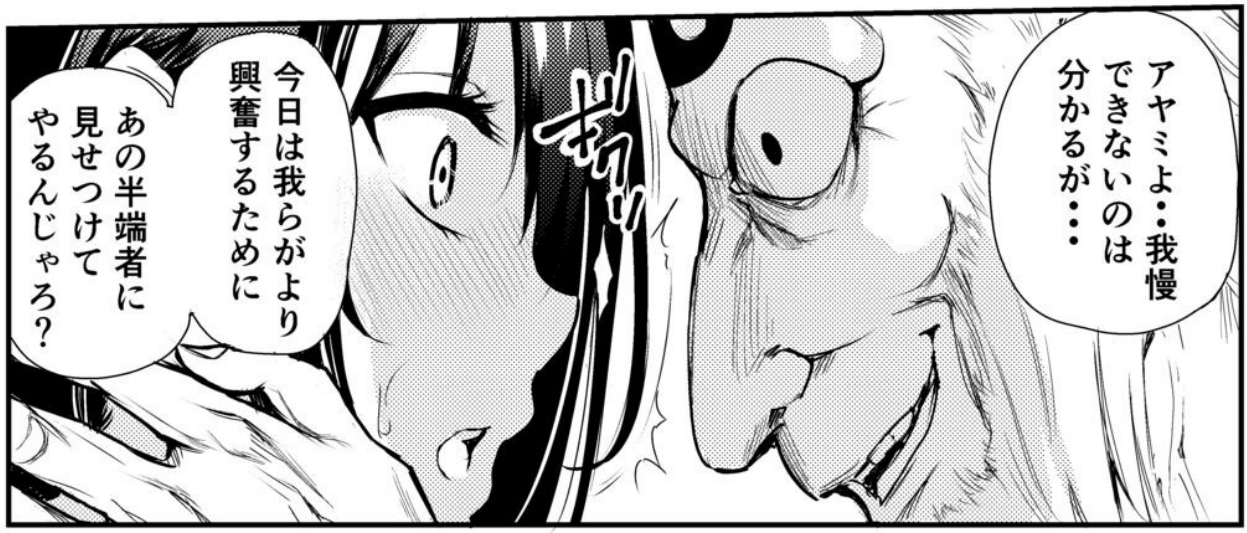
う…うぅぅ

あう…うぅ…うぅ

ブル
ブル
ブル
ブル
あぁぁ・・
で・・でも
・・・
・・・
・・・

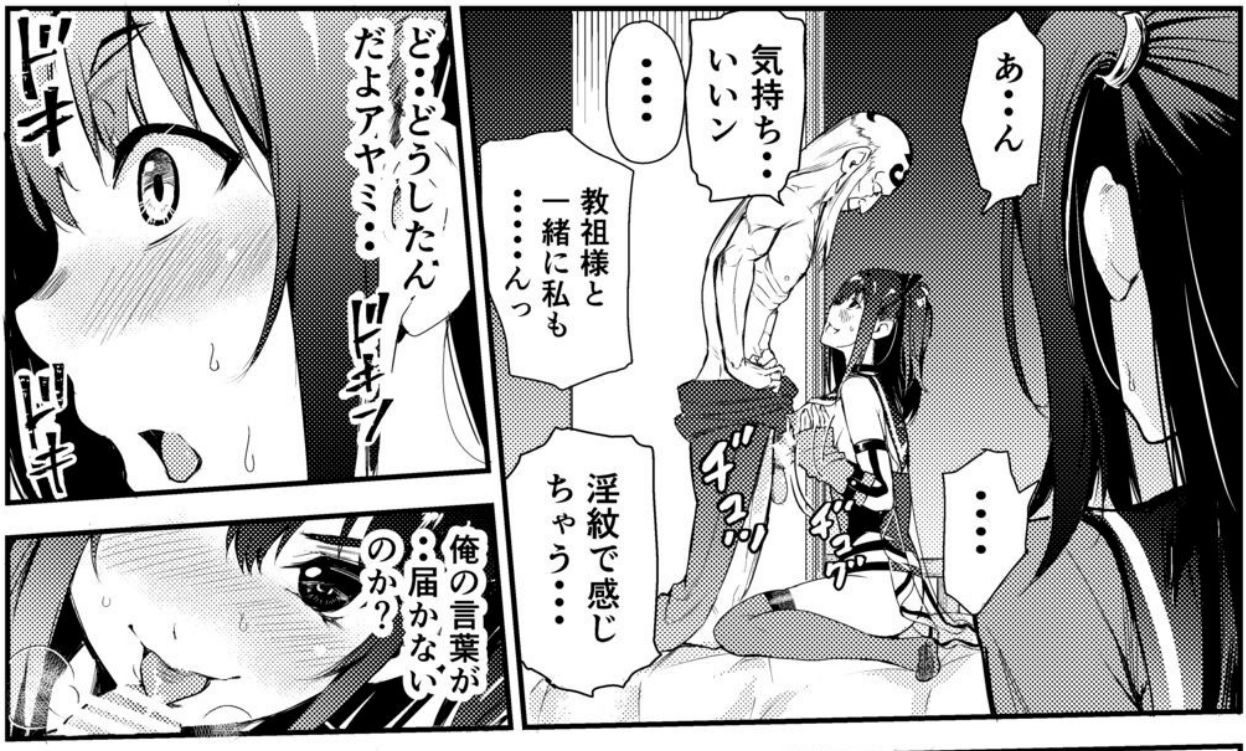

注射しないと
教祖様は
おちんちん入れ
てくれない・・・
〃〃
〃〃
つ・・つまり
・・・

ナオトに快楽の
景色を見せて
あげられない！
ピト
クチィ
〃〃
〃〃
そう・・私が
頑張らなきゃ
いけないの！
私が・・私が・・・・


アヤミよ・・我慢
できないのは
分かるが・・・
今日は我らがより
興奮するために
あの半端者に
見せつけて
やるんじゃろ？

は…
はい…
ぎゅ
お任せ下さい
…教祖様
……
ギシ…

んーさすがだぞ・・アヤミよ
誰よりも我のツボを心得ておる・・・
本当に上達したのぅ
……
ムァァ
スリ
スリ
ヨサ
ヨサ


あ・・ん
気持ち・・いいン
・・・・
教祖様と一緒に私も・・・・んっ
淫紋で感じちゃう・・・
・・・・
ど・・どうしたんだよアヤミ・・
ビキ
ビキ
ビキ
俺の言葉が・・届かないのか？

俺の時とは全く違う奉仕・・・・
もう教祖とエッチすること以外考えられないみたいな・・・
い・・一体どれだけ・・
どれだけ教え込まれたんだ・・？
ギュン
ギュン
ア・・
ア・・
ア・・

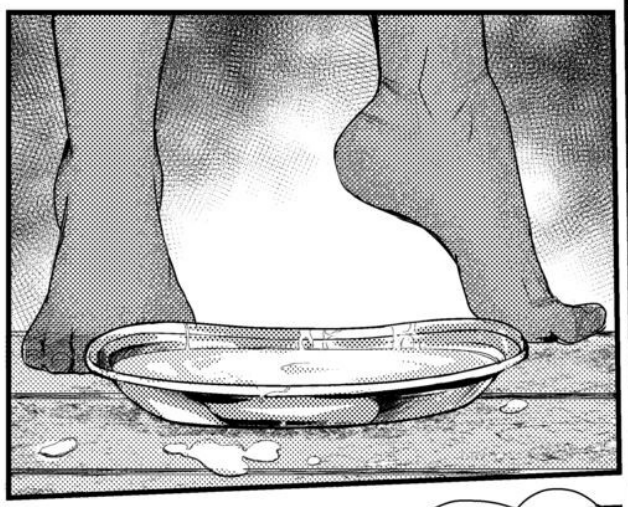
！
アァ…
アッ
アッ
フフ・気付いたナオト？
……
これが教祖様がこの日のために用意してくれた景色の材料
総勢百人の喘ぎ声！
アイアイ
教祖様の淫紋は四日で消えちゃうから・・・
ここまで増やすのはめっちゃ大変なの
それでも私達のために1日20人以上の女の子に中出しして頑張ってくれたんだよ？
パチュレロ

ま・まさか？
ここまで響いて
くるってのか？
快感の共有
人数で・・！
ふぉほ
・・懐かしいもの
じゃて・・
ジュボ
ジュボ

全盛期では毎日
ここで村中の
喘ぎ声を堪能
していたものよ
支配している
実感に満たされる
我が快感の
共有能力の
素晴らしさとは
こういうことよ
だがその血筋も
今や途絶えようと
している・・・
村の発展には
我が能力を
受け継ぐ者が
必要なのじゃよ

ほれ！良いぞアヤミよ
思う存分あれをやってやりなさい
パァ
…？
……
ブルルッ
イヨロロ
イヨロロ

!?
え？
え？
ポタ
トプ
はぁ
ン
ほほっ
いいぞぉ本当に出しおったわ！
さぁ・ナオト
手を使わずに私の・・
私のスープを舐めるのよ！
ズズ…
パチィ



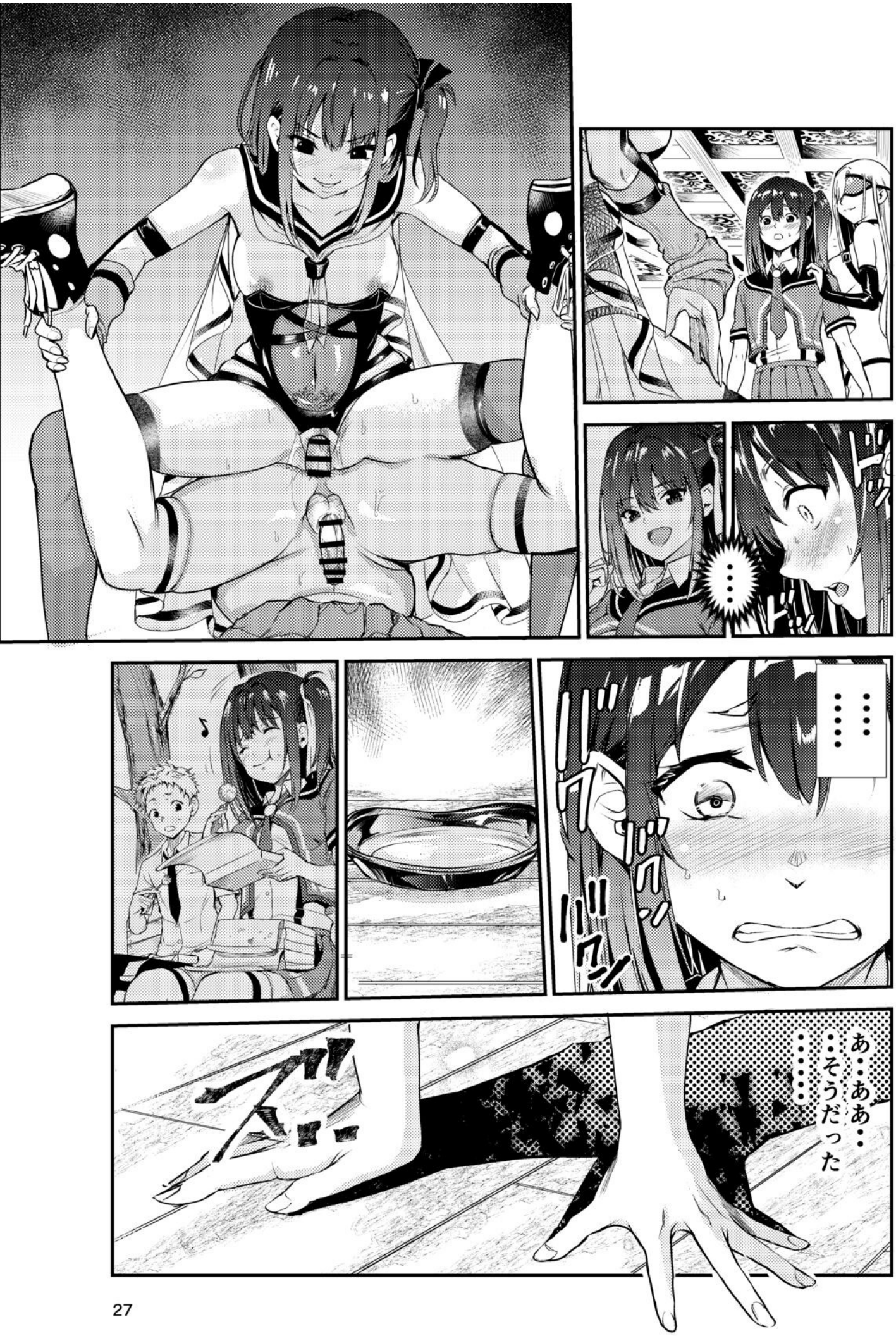
教祖様が今日のために・・・
・・・
こんなにも頑張って喘ぎ声を増やしてくれたんだもん

ふぉふぉ
日に日にアヤミの性癖が開花されてのぅ・・・

我でも耳を疑う行為を提案してくるのよ
ｸｸ：
なっ何よそれ！
私を変態みたいに言わないでよね！
ズ!!

で・どうすんの？
続き見たいんでしょ？
・・・

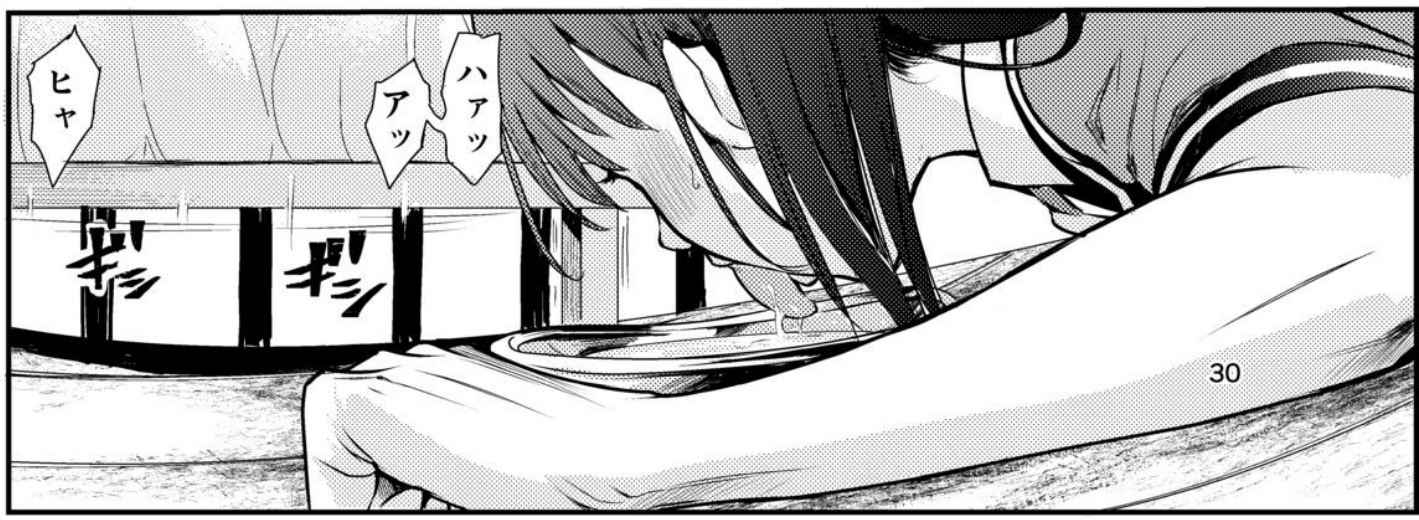
ナオト・・
いや・ナオミちゃん❤


……
……
あ…ああ…
…そうだった
……

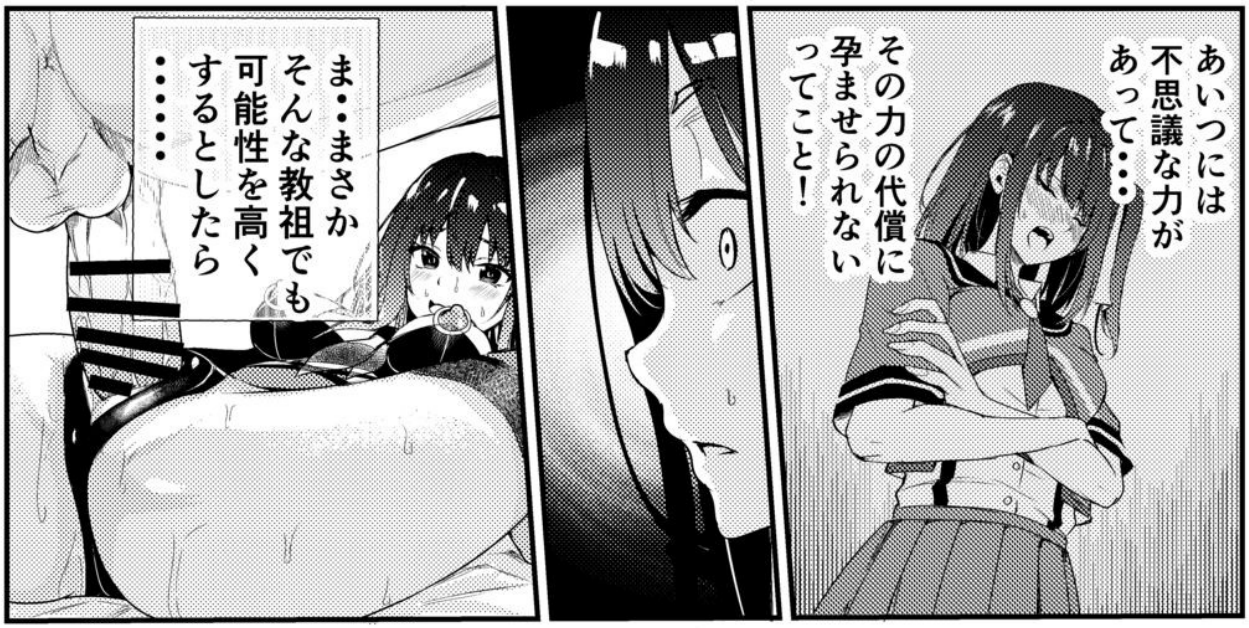
これを乗り切れば
・・この村の探索も
終わりだ・・
俺のために
頑張る必要も
無くなってしまえば
アヤミもきっと
目を覚ます
我慢だ・・・
我慢・・・！
ペチャ
アヤミを
助け出す
ために・・・！
ペチャ
ペチャ
ペチャ
ペチャ
ペチャ
ペチャ
・・・・
ぁぁぁぁ
ぁぁぁぁ
28

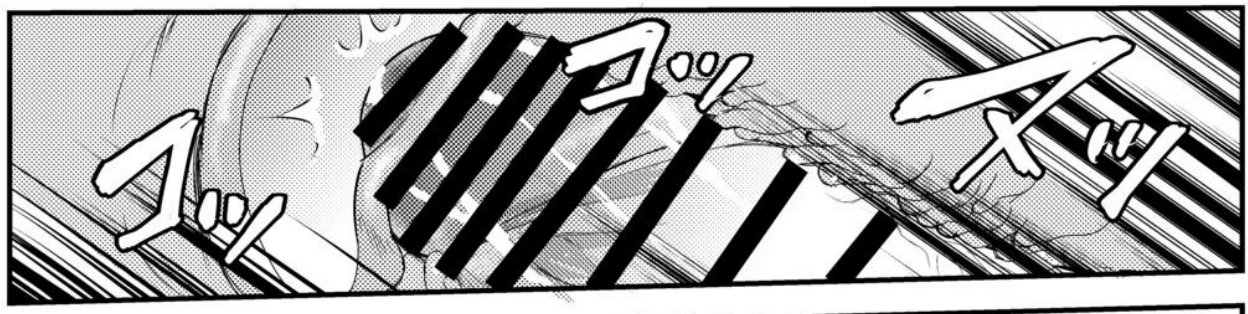
コレコレコレコレコレ
コレぇーッ！
この背徳感まみれの
スパイスが…
ヒク
ヒク
止まんない止まんない…！興奮して…
こんな状態で教祖様とのラブラブエッチ見せつけたら…
私…
私ィーッ！
スルメ

おきゃあああああ
アヒッヒィィィギボッ……
キボヂィィィィィ
ズリュ
ズリュ
ナオ…ヒョ…ナオ見られ…ヒャ
おひっ…こなめなめひて

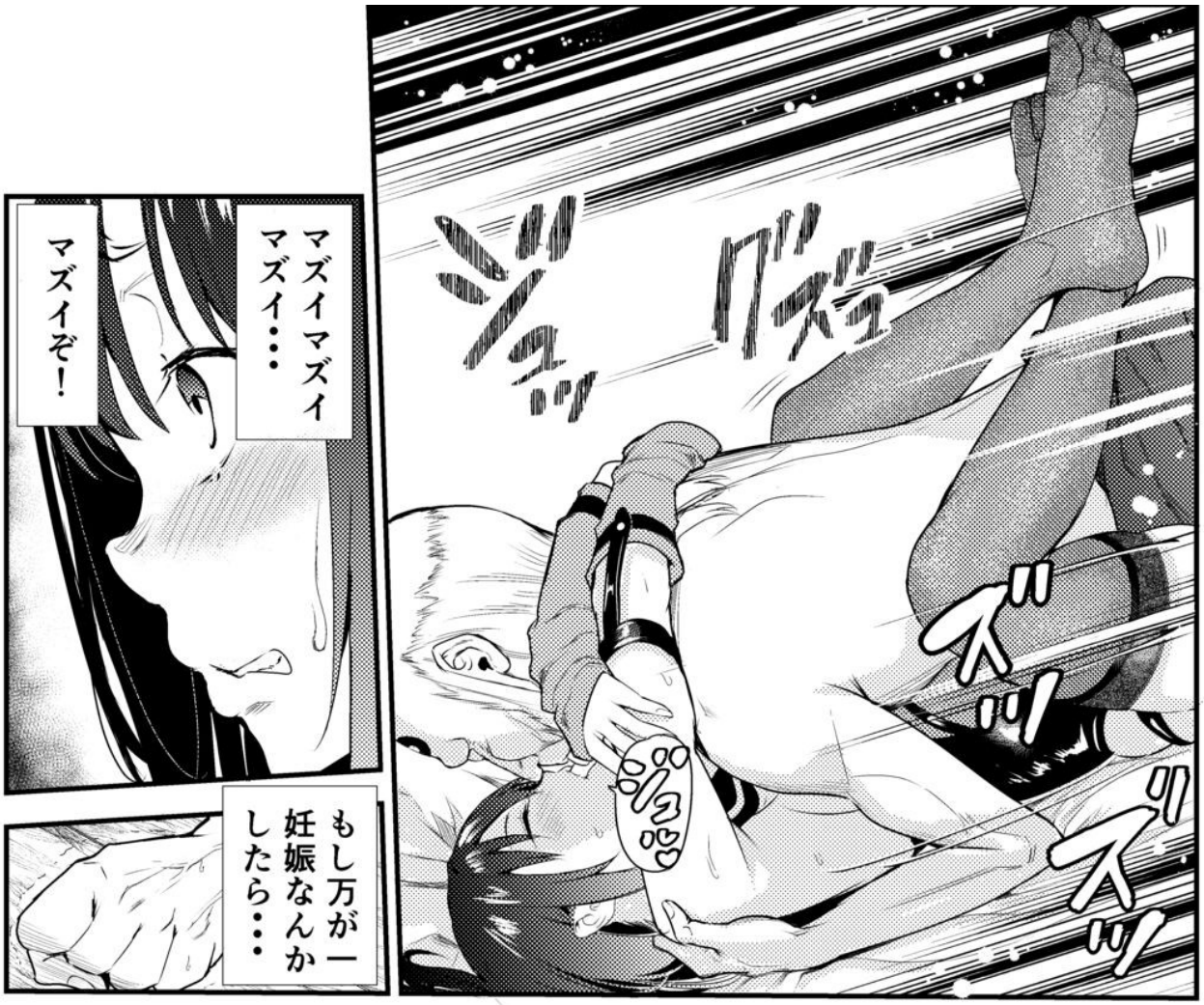

ハァッ
アッ
ヒャ
ギシ
ギシ

ほらァ
どうしたの？
止めないの？
ペチャ
ペチャ
あの時みたいにさ
手を伸ばせば届く距離にいるんだよ？
ハッ
ハッ
ハッ
・・・・
い・・意地悪な質問だな・・・止められる訳ないだろ・・
ハッ
ハッ
ハッ
トロー
ジュ
ジュ
でも・・・
何故今日を選んだんだ？
ズリ
ズリ
ズリ


あいつには
不思議な力が
あって・・・
その力の代償に
孕ませられない
ってこと！
ま・・まさか
そんな教祖でも
可能性を高く
するとしたら
・・・・・・


ゴッ
ゴッ
ゴッ

危険日か！
ふふ・やっと
気付いた？
・・・・
今日はアヤミの
排卵日・更に
注射効果によって
限りなく妊娠
しやすい身体に
なってる超危険日
ってやつよ！
きゅう


マズイマズイ
マズイ・・・
マズイぞ！
もし万が一
妊娠なんか
したら・・・

本当に村から
抜け出せなく
なっちゃうぞ！
あぁん教祖様ぁ
ぁイイイ！
スキスキスキスキィィィん！
もうイッてるイってイって止まんなぃぃ

アン
アアッ
ヌルヌル
ヌポヌポ
イイイイ

チャイ
レロ

ああああ・・
でもでも
でもぉぉぉ
イヤイヤ
イヤイヤ
イヤイヤ

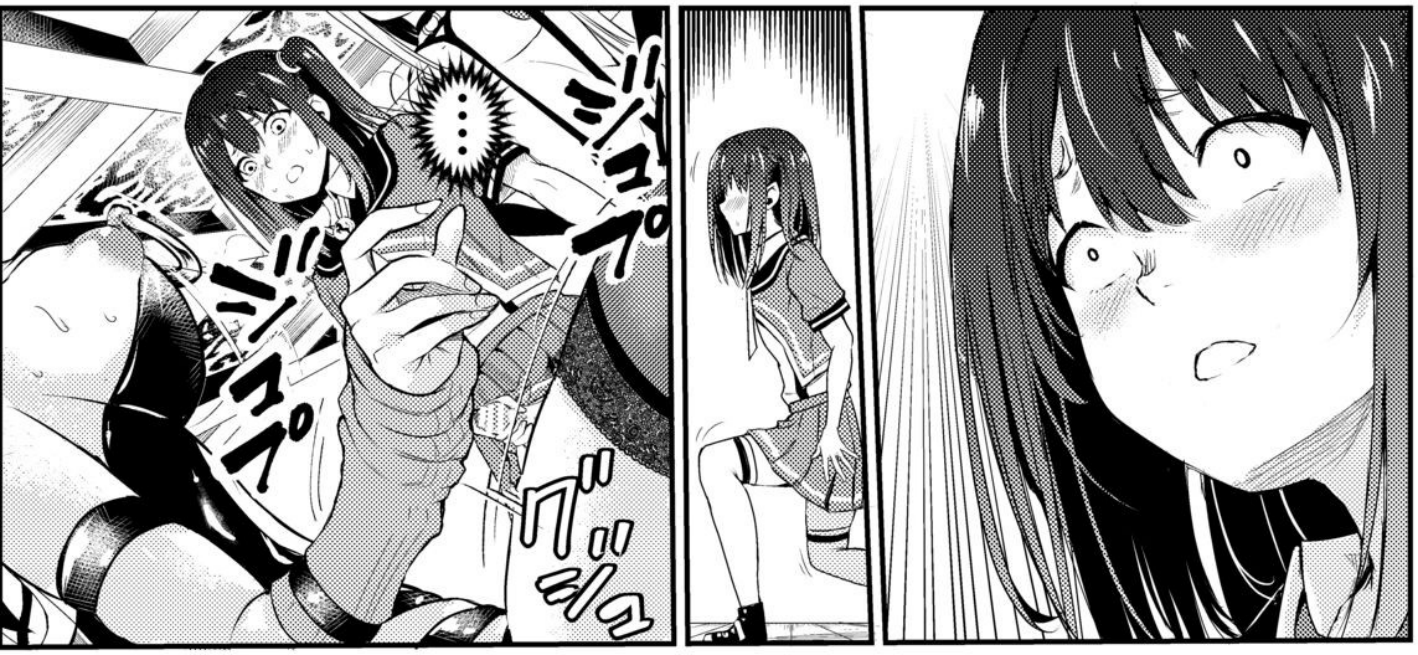
あ・・あぁんなに
強烈に絡み合って
たら・・・
目が離せなく
なる！だって
だって俺は・・っ

この絡みを
毎日妄想して
たんだからさ
ぁぁぁ！
ソコソコ
ソコソコ
・・・
イッ!!
イッ!!

ほれ半端者よ
特等席じゃ
ヴィン
フッ…♥
フゥー♥
バ
ブル
ブル
ビクン
ヒク
ヒク
ズブブ

お主のおかげで
もはやアヤミは
制御不能なほど
・・・・
教祖・・様
連続絶頂を
繰り返し最高潮の
興奮に酔いしれて
おる
あへァー♥
教祖様ぁ
本来ならお布施を
貰うところじゃが
特別に・・・

お腹の上に
射精することを
許してやる


……
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビュル

ハァ…
ンッ…ラメ
ダメ

あぁあ
見てぇー
見てぇぇナオトぉ❤
チュ
ギュ
シコ
シコ
あっ
は・・んふ
ひぁっ
シコ
シコ
シコ

ああぁぁ・ホントにシコってる！私のエッチ見ながらシコシコシコシコぉ
好き好きィィィィィィ！
ズブ
ズブ
ジュプ

ああこのチンコォォォォ
私に魅了された
可愛そうなチンチン
・・・!
教祖様・・・
教祖様ぁぁぁ!
サイッコーしゅぎる
・・!こんにゃの
すっごいすっごい
視線すっごい!
私ィ・・しゅぐ
イッヒャウゥ!
どうじゃ?
半端者のお主が
アヤミの興奮を
掻き立て・・
我らの営みが
より激しくなる
それがどれほどの
快楽かは・・
ほれ・・この
村が奏でておる

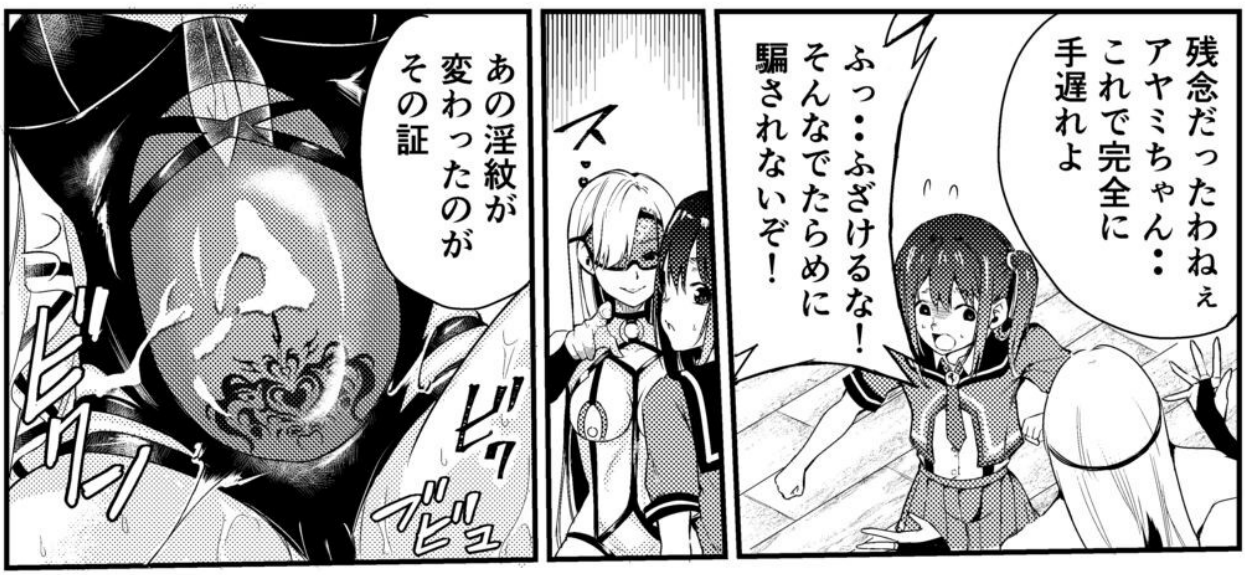
ほらどおお？
ナオト・・・
これが・・3人で
奏でる快楽の
景色よ❤
ズッ
ズッ

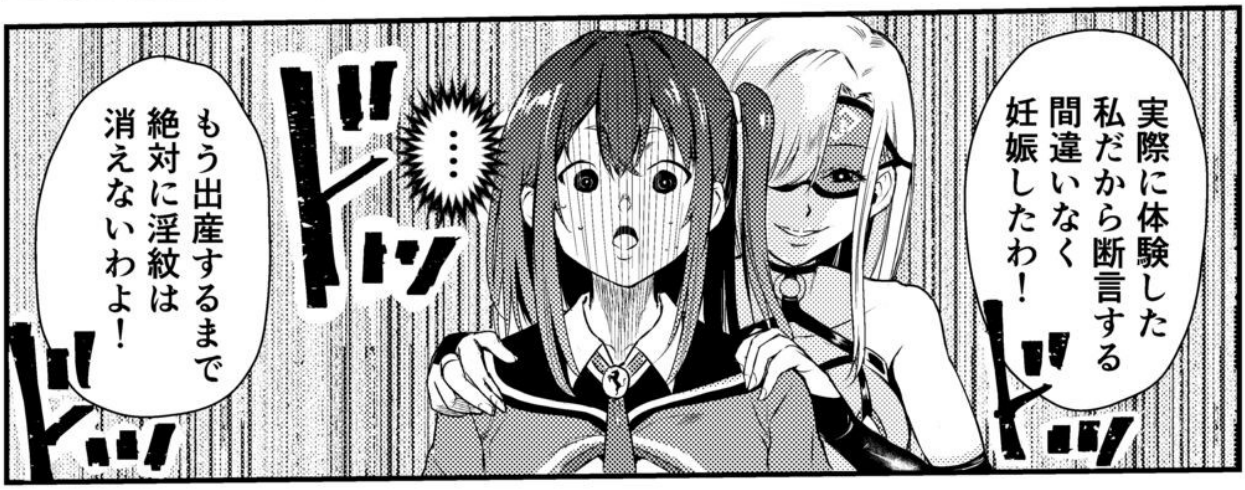
あぁあ♥
もうダメもうダメぇえぇー
イッちゃうイッちゃう
せーし出されちゃう！
ズッ!!!
ズチュウ
ほほっ
ほれぇほれ！
いいのか？
孕むかも
しれんのだぞ？
もういい！
孕んだっていい！
ナオトの前で
赤ちゃん部屋に
・・・ッ
いっぱい出して
ぇぇ教祖様で
満たしてぇッ！

ビュッ
イグゥ♥
ドク
ビュルルル
ドクドク♥
ビュルルル
ドピュ
ビュルルル
ドク
ビュウウウ
ドク

……
ドクン…ドクン
ハッ…ハッ…
ドクン…ドクン
ヒク
ヒク
……
はっ…ひっ
ヘンっ…ン
！
ジワ
ジワ
ジワイア

ヒャアハハハハハハハハー！
やりおったぁ！遂に孕んだ！孕みおったぞーッ！
！
な・・なんだって⁉
まさ・・か？
アハッ！アハアハハハ

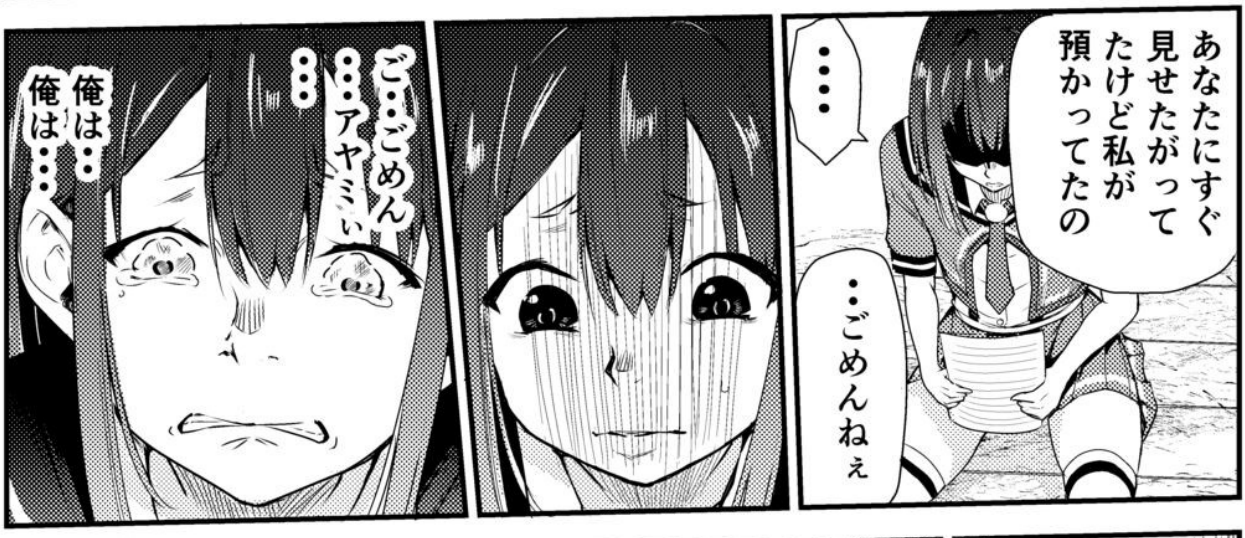

残念だったわねぇアヤミちゃん・・これで完全に手遅れよ
ふっ・ふざけるな！そんなでたらめに騙されないぞ！
ス・・
あの淫紋が変わったのがその証
ビクン
ビュ


実際に体験した私だから断言する間違いなく妊娠したわ！
ドン
……
ドン
もう出産するまで絶対に淫紋は消えないわよ！
ドン

ビク
ビュ
ハッ
ビク
ボ
ビュ
ドロ。。

……
ヘタ…
day 7.13
今日のお題!!
day 7.12
?
アヤミが今まで聞き出したこの村の歴史よ

いつかあなたに
見せるために
身体を張って
奉仕して・・
真面目に書き
こんでたわよ
・・フフフ


あなたにすぐ
見せたがって
たけど私が
預かってたの
・・・・
・ごめんねぇ
ご・・ごめん
・・アヤミぃ
・・・
俺は・・
俺は・・・

聞くことを恐れて
・・・どこかで疑って
・・・こんなに
こんなにも
頑張って
くれてたことに
気付いてあげ
られなかった
・・・・
day 3
今日、教祖様を喜ばせるため色々学んだ。私が頑張る程、村のことを教えてくれる。ナオトに知らせるのが楽しみで楽しみで、仕方ない。
もっともっと聞き出すために、この身体を教祖様に捧げよう・・・
最後まで大丈夫、ここまで来たら私やり遂げたいって思うから
それにしても 今まで書いた私のメモ、消えたんだけどなんで？ 許せない…
やったの誰よマジで
今日のお題!!
教祖様の思想は当時の村人達には受け入れられなかった
村の反感を買った教祖様
村中の女の子に中出しして快楽の共有をすることで、支配しお金をもらうシステムを確立させようとした。
47
当時の村長はこれに憤慨!!!
村長
あいつは危険な思想を持ってる！
閉じこめろー!!!

あとがき

この度は艶がり村7をご購入いただき
ありがとうございます！
今回はいつにも増して、
場面展開と情報容量の多さからまとめる
のが非常に難しい回でした。
本当はもっとネタを詰め込んでいたんですが、
削って削って必要な部分だけを残して
こうなった感じです。

いよいよ物語も終盤、広げた風呂敷を
上手にたためるよう頑張るのみです！

ここまで続けようと思ったのも、
皆様のご期待あってこそでした。
是非最後まで見届けていただけたら嬉しいです。
ではまた次回お会いしましょうー

Twitter id:nao3675

Pixiv id:29431100